

第 427 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 2020 年 3 月 11 日（水） 13 時～15 時 30 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

（1）委員会の運営について

（2）収益認識に関する会計基準等の公開草案に寄せられたコメントへの対応

（3）会計上の見積りの開示に関する会計基準の公開草案及び会計方針の開示等に関する会計基準の公開草案に寄せられたコメントへの対応

（4）連結納税制度改正への対応に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応

（5）リースに関する会計基準の開発

本企業会計基準委員会は、新型コロナウイルス感染症への対応として、「企業会計基準及び修正国際基準の開発に係る適正手続に関する規則」第 7 条第 1 項に基づき、一般の傍聴を認めないものとして非公開で開催した。議事の録画映像は、従来どおり財務会計基準機構のウェブサイトで一定期間視聴可能である。

なお、審議事項(1)については、委員会の運営に関する事項であることから、録画映像を視聴可能としていない。

IV. 議事概要

（審議事項）

（1）委員会の運営について

小賀坂委員長より、委員会の運営について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、企業会計基準委員会に係る翌事業年度の事業計画案及び収支予算案が承認され、理事会に提出することとされた。

（2）収益認識に関する会計基準等の公開草案に寄せられたコメントへの対応

川西副委員長、島田アシスタント・ディレクター及び桑田専門研究員より、企業会計基準第 29 号「収益認識に関する会計基準」等の改正案について説明がなされ、第 106 回収益認識専門委員会（2020 年 3 月 5 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。審議の結果、可能であれば、次回の委員会において改正企業会計基準第 29 号「収益認識に関する会計基準」等の公表承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

（3）会計上の見積りの開示に関する会計基準の公開草案及び会計方針の開示等に関する会計基準の公開草案に寄せられたコメントへの対応

川西副委員長及び宮治アシスタント・ディレクターより、企業会計基準「会計上の見積りの開示に関する会計基準」の文案及び企業会計基準第 24 号「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」の改正案について説明がなされ、第 35 回ディスクロージャー専門委員会（2020 年 3 月 9 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。審議の結果、可能であれば、次回の委員会において企業会計基準「会計上の見積りの開示に関する会計基準」及び改正企業会計基準第 24 号「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基

準」の公表承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

(4) 連結納税制度改正への対応に関する公開草案に寄せられたコメントへの対応

矢農常勤委員及び和田専門研究員より、実務対応報告公開草案第 58 号「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い（案）」に寄せられたコメントへの対応及び実務対応報告の文案について説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、可能であれば、次回の委員会において実務対応報告「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」の公表承認に関する審議を行いたい旨が説明された。

(5) リースに関する会計基準の開発

小賀坂委員長より、わが国におけるリースに関する会計基準について、IFRS 第 16 号と整合性を図る程度に関連して、検討のためのイメージについて説明がなされ、第 92 回リース会計専門委員会（2020 年 2 月 21 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上